

志摩市における子ども・子育て支援サービスの見込み量(需要量及び確保の方策)の状況について

★達成状況 評価点について（6段階評価）

A	目標を上回って達成
B	目標をほぼ達成
C	目標を下回った
D	目標を大きく下回った
E	利用がなかった
F	未実施

(1)教育・保育施設の量の見込み

令和2年度		1号認定	2号認定		3号認定	
		3歳以上 教育希望	①3歳以上 教育希望	②3歳以上 保育希望	0歳 保育必要	1歳～2歳 保育必要
見込量合計(必要利用者定員総数)①		319人	61人	411人	17人	307人
令和2年度実績見込の量③		374人	0人	408人	52人	313人
確保 方策 (提供量)	特定教育・保育施設	398人	61人	415人	54人	339人
	地域型保育事業	0人	0人	0人	0人	0人
	企業主導型保育施設(地域枠)	3人	3人	3人	3人	3人
	合計②	401人	64人	418人	57人	342人
過不足	②－①＝	82人	3人	7人	40人	35人
	②－③＝	27人	64人	10人	5人	28人

◎計画の達成状況

評価点	達成状況
A	1号認定については、事業計画上の見込量の319人に対し、実績見込量では374人と55人上回りましたが、確保方策(提供量)と比較すると余裕のある数となっています。 2号認定については、事業計画上の見込量(全体)の472人に対し、実績見込量では408人と事業計画見込量を64人下回りましたが確保方策(提供量)482人の範囲内でした。 3号認定については、事業計画上の見込量(全体)の324人に対し、実績見込量では365人と事業計画見込量を41人上回りましたが、確保方策(提供量)399人の範囲内でした。

◎今後の方針

今後の確保の方向性として、令和3年度も市内全域で柔軟な需給体制を確保し、待機児童0人を目指していきます。
--

(2)地域子ども・子育て支援事業の量の見込み

①延長保育事業

(人/年)	令和2年度
①量の見込み	8人
③令和2年度実績見込の量	8人
②確保方策	60人
②－①＝	52人
②－③＝	52人

◎計画の達成状況

評価点	達成状況
B	延長保育事業については、事業計画上の見込量8人に対し、実績見込量でも8人と事業計画見込量の目標を達成しました。

◎今後の方針

確保方策(提供量)と比較すると余裕のある数であり、令和3年度も共働き家庭の支援として延長保育事業を実施していきます。
--

②子育て短期支援事業

(人/年)	令和2年度
①量の見込み	20人日
③令和2年度実績見込の量	3人日
②確保方策	20人日
②－①＝	0人日
②－③＝	17人日

◎計画の達成状況

評価点	達成状況
D	令和2年度の利用は、見込み20日に対し、延べ3日の実績見込量がありました。

◎今後の方針

引き続き事業を実施し、家庭において養育を受けることが一時的に困難になった児童や、経済的な理由等により緊急一時的に保護することが必要な母子家庭の支援を行います。

③放課後児童クラブ(放課後児童健全育成事業)

量の見込み (人/年)	令和2年度	③令和2年度実績見込の量
低学年	132人	238人
高学年	148人	73人
①合 計	280人	311人
②確保方策	378人	
②－①＝	98人/年	②－③＝ 67人/年

◎計画の達成状況

評価点	達成状況
A	計画の見込み量の280人に対し、実績見込量は311人と計画見込量を31人上回っていますが、確保方策と比較すると余裕のある数になっています。

◎今後の方針

令和3年度も保護者が仕事等により昼間家庭にいない小学校に就学している児童に対し、放課後児童クラブを利用して適切な遊びや生活の場を与え、健全育成を図るため、放課後児童健全育成事業を実施していきます。
--

④地域子育て支援拠点事業

(人回/年)	令和2年度
①量の見込み	987人回
③令和2年度実績見込の量	545人回
②確保方策	987人回
②－①＝	0人回
②－③＝	442人回

◎計画の達成状況

評価点	達成状況
D	地域子育て支援拠点事業については、事業計画上の見込量の987人回に対し、新型コロナウイルス感染症による休所(4/1～5/17)により利用実績見込量は545人回と事業計画の見込量を442人回下回りました。

◎今後の方針

令和3年度も浜島、志摩、磯部、わくわくの森において、地域の子育て親子の交流を促進し、子育ての不安感等を緩和し、子どもの健やかな育ちの支援として子育て支援拠点事業を実施していきます。また、各子育て支援センター間で情報共有等の連携をしながら、より良いサービスが提供できるように努めていきます。
--

⑤一時預かり事業（幼稚園における在園児を対象とした預かり保育）

量の見込み (人日/年)	令和2年度	③令和2年度実績見込の量	
1号認定	37,196人日	人日	
2号認定	9,208人日	人日	
①合 計	46,404人日	67,469人日	
②確保方策	71,980人日		
②－①＝	25,576人日	②－③＝	4,511人日

◎計画の達成状況

評価点	達成状況
A	一時預かり事業については、事業計画上の見込み量46,404人日に対し、実績見込み量では67,469人日と21,065人日上回り、目標を達成しました。

◎今後の方針

確保方策と比較すると余裕があり、令和3年度においても家庭の事情等により教育標準時間外で利用を希望される保護者に対して、一時預かり事業を実施していきます。
--

一時預かり事業（幼稚園における預かり保育以外の一時預かり）

(人日/年)	令和2年度
①量の見込み	392人日
③令和2年度実績見込の量	30人月 (延べ360人日)
②確保方策	780人日
②－①＝	388人日
②－③＝	420人日

◎計画の達成状況

評価点	達成状況
C	一時預かり事業（幼稚園における預かり保育以外の一時預かり）については、事業計画上の見込量の392人に対し、実績見込量では1ヶ月平均30人日（延べ360人）と事業計画見込量を32人下回りました。

◎今後の方針

令和2年度は新型コロナウイルス感染症拡大防止対策として登園自粛を要請したこともあり、確保方策（提供量）に対して利用者が下回りました。日常生活上の突発的な事情等により、一時的に家庭での保育が困難となる場合や育児疲れによる保護者の心理的・身体的負担を軽減するための支援として、引き続き一時預かり事業を実施していくとともに、利用者拡大のため、広報誌等による周知も図っていきます。
--

⑥病児保育事業

(人日/年)	令和2年度
①量の見込み	309人日
③令和2年度実績見込の量	140人日
②確保方策	500人日
②－①＝	191人日
②－③＝	360人日

◎計画の達成状況

評価点	達成状況
D	今年度は新型コロナウイルス感染症対策の影響で事業計画上の見込量の309人日に対し、実績見込量では140人日と利用者が大幅に減りました。

◎今後の方針

病気の児童を一時的に保育し、保護者が安心して仕事と子育てを両立できる環境を整備するために令和3年度も実施していきます。

⑦ファミリー・サポート・センター事業(子育て援助活動支援事業)

(人日/年)	令和2年度
①量の見込み	22人日
③令和2年度実績見込の量	15人日
②確保方策	23人日
②－①＝	1人日
②－③＝	8人日

◎計画の達成状況

評価点	達成状況
C	今年度は新型コロナウイルス感染症の影響により、事業計画上の見込量の22人日に対し、実績見込量では15人日と利用者が減少し、見込量を下回りました。

◎今後の方針

令和3年度も児童の預かりの援助を受けたい保護者と援助を行いたい地域住民との相互援助活動に関する連絡・調整を図り、地域における育児の相互援助活動を推進するため、ファミリー・サポート・センター事業を実施していきます。
--

⑧利用者支援事業(新規)

(箇所/年)	令和2年度
①量の見込み	1か所
③令和2年度実績見込の量	1か所
②確保方策	1か所
②－①＝	0か所
②－③＝	0か所

◎計画の達成状況

評価点	達成状況
B	令和2年4月に子育て世代包括支援センターを保健センター内に設置し、母子保健事業と連携しながら妊娠届出時面接や出生後のおめでとうコールなど妊娠期からの途切れのない子育て支援に取り組みました。 また、気になる妊婦や家庭についてはこども家庭課の家庭総合支援拠点担当者との月2回の関係機関会議で協議し、連携した支援体制の調整を行いました。

◎今後の方針

令和3年度も母子保健担当者や家庭総合支援拠点担当者と情報共有しながら、引き続き妊娠期からの途切れのない子育て支援に取り組んでいきます。

⑨妊婦健康診査

(人/年)	令和2年度
①量の見込み	241人/年
③令和2年度実績見込の量	183人/年
②確保方策	241人/年
②－①＝	0人/年
②－③＝	58人/年

◎計画の達成状況

評価点	達成状況
C	妊婦健康診査については、事業計画上の見込み量241人に対し、実績見込み量では183人となっており、事業計画見込み量を58人下回りました。

◎今後の方針

妊娠届出は、H29年237人、H30年228人、R1年182人となっており、R2年度から子育て世代包括支援センターを設置し、専任の看護師、保健師による妊娠届出時の面接を実施しています。その面談時に妊婦健康診査の必要性について周知し、適正受診を促すとともに、安心して妊娠・出産ができるよう産前産後の途切れのない支援を行います。
--

⑩乳児家庭全戸訪問事業

(延べ件数/年)	令和2年度
①量の見込み	234件
③令和2年度実績見込の量	168件
②確保方策	234件
②－①＝	0件
②－③＝	66件

◎計画の達成状況

評価点	達成状況
C	乳幼児家庭全戸訪問事業については、事業計画上の見込み量234件に対し、実績見込み量が168件で、事業計画見込み量を66件下回りましたが、少子化により実際の訪問対象見込者は176件で、事業実施率としては95.5%の見込みです。

◎今後の方針

今後も新型コロナウイルス感染症拡大防止に配慮しながらも、母子の心身の状況や、養育環境等の把握及び助言を行い、安心して子育てができるよう乳幼児家庭全戸訪問事業を実施していきます。
--

⑪養育支援訪問事業

(人/年)	令和2年度
①量の見込み	27人
③令和2年度実績見込の量	-
②確保方策	27人
②－①＝	0人
②－③＝	-

◎計画の達成状況

評価点	達成状況
E	令和2年度の実績はありませんでした。

◎今後の方針

令和3年度も引き続き、事業を実施し、必要時に相談助言等の支援をします。
